

エポキシ系塗装材

アルファコートE中塗

アルファコートE中塗はエポキシ系の二液混合型塗装材で、耐水性、耐薬品性、耐油性に優れ、鋼構造物、コンクリート構造物の仕上材に適します。

アルファコートE中塗 の主な特徴

- ・密着性に優れている。
- ・耐水性、耐アルカリ性に優れている。
- ・耐油性に優れている。
- ・作業性に優れている。

アルファコートE中塗 の主な用途

- ・耐水性、耐薬品性を要する鉄構造物、コンクリート構造物の中塗塗装。
- ・美装仕上げを要するプラント、建屋屋根等の塗装。

1. 未硬化物の性状 (20°C)

	外 観	組 成	配合比	比重	可使時間	標準塗布量
			(重量比)	(20°C)	(100g/20°C)	(kg/m ²)
主 剤	各色	エポキシ樹脂	4	1.34	6時間	0.26
硬化剤	クリヤー	変性ポリアミドアミン	1			

* 但し、下地がFRPの場合の標準塗付量は0.12kg/m²

(気温と硬化時間の関係)

	10°C	20°C	30°C
指触乾燥	5時間	3時間	2時間
硬化乾燥	24時間	12時間	8時間
塗重乾燥	24時間以上 10日以内	12時間以上 7日以内	8時間以上 7日以内

2. 硬化物の性状 (20℃)

項目	条件		結果
付着性	基盤目試験1mm(基盤目数100/100)		合格(評価点 10点)
耐衝撃性	500g × 1/2 × 50cm		合格
耐水性	水道水	常温 1ヶ月	異常なし
耐酸性	5%硫酸	常温 1ヶ月	異常なし
耐アルカリ性	5%カセイソーダ	常温 1ヶ月	異常なし
耐候性	ウエザロメータ	1000 時間	異常なし

3. 包装形態

18kgセット(主剤14.4kg 硬化剤3.6kg)

4. 使用方法

- 1) 主剤と硬化剤を4対1に混合し、刷毛、スプレー等で塗布する。
- 2) 塗布回数は、1～3回行う。
- 3) 可使時間に注意し、必要量混合し、できるだけ早く使用する。
- 4) 使用後は直ちに刷毛、スプレーガン等の器具類を十分に洗浄する。
- 5) 希釈剤は、アルファエポキシシンナーを使用する。

〈備考〉

アルファコートE中塗を使用する際、標準温度(20℃)の場合、アルファエポキシシンナーを0～10%(容量比)希釈してください。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

(REV-04 30.01.06)